

# 議会報告

2019年9月1日付号

日本共産党  
市会議員

# とがし豊

皆様のご意見をお寄せください！発行・日本共産党京都左京地区委員会 電話・761-6341(自宅TEL771-7847)



## 写真日誌 2019年8月



8/16 大文字送り火の防火警備に、左京消防団川東分団の一人として参加。

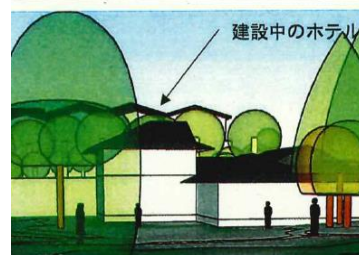


8/24 夏まつり子ども地藏盆。だん王保育園保護者会会長として主催者挨拶。



8/31 倉林明子参院議員と京都市防災訓練に参加

### 眺望景観の検討



京都市が作成した無鄰菴庭園内から見たシミュレーション。新たな樹木で影響を隠そうとしているが、その樹木を超えて屋根が見える。実際は4階部分はもっと露出する見込み。

8月19日、お盆明けのどさくさに紛れるかのように開催された京都市美観風致審議会。昨年11月に、南禅寺参道の景観＝無鄰菴庭園からの眺望を守る、眺望景観創生条例第7条に基づく「市民提案」を却下するという市長見解が報告されました。その「報告」では、京都市自身が行ったシミュレーション調査でも、無鄰菴の庭園からホテルの4階部分が見え、景観が壊されることが改めて示されました。それにもかかわらず、京都市は「大文字」など具体的な守

**市長が「市民提案」を拒否  
南禅寺参道の景観を守る市民提案**

るべき「視対象」がなければ、眺望景観創生条例による高さ規制の強化はしないと判断したので

かつて宇治市で平等院鳳凰堂の背後に高層マンションがよきと突き出した開発を許したように、南禅寺参道に限らず京都各所の大切な「景観」がさらなる危機に陥る恐れもあります。住民の皆さんは「青空」も大切な借景であると考えていますが、それは多くの京都市民の思いとも重なるものであると考えます。長く南禅寺界限に暮らした方の間では静かではありますがいっそう反対世論が強まっています。先日も「隣の瓢亭さんの敷地はホテル敷地より2m近く低いから、せめてホテルの地盤をそこまで下げ、高さをおさえる努力をすべき」と声がかかりました。京都のよさをこれ以上つぶさぬため、いよいよ2月の市長選は転換の好機！

## みんなの声届け、くらしと京都を守る議席

## 議会戦 議論

**「ごみ袋売却の「もうけ」でムダづかい！  
ごみ焼却炉の横に2億5千万円の展望台**

8月20日。京都市議会文化環境委員会では、新しく建設された南部第二クリーンセンター（清掃工場）の現地視察を行いました。ごみがどのように集められて、どのような工程で焼却されるのか、現場で学びながら環境全般についても最新のデジタル技術を使った展示で楽しみながら学べる施設はなかなか素晴らしいと思いました。

がほとんどかわらないからです。私たち党市議団は、総力戦でこの無駄は断固阻止しようとする選挙でも市議会でも、厳しく批判してきましたが、残念ながら建てられてしまいました。そんな悔しい思いでエレベータを降りました。こんな無駄遣いをしている場合ではありません。ゴミ袋代を下げ、わかりにくい資源収集の在り方を抜本的に改善することに真剣に努力する京都市政へ変えるべく頑張りま

ところが、通常の清掃工場と違うのは、煙突がわざわざ外付けになっていて、その煙突の先66メートルのところに「展望台」がついているという点です。率直に言って、無駄としかいいようのない施設です。なぜなら、そのなかほどに高さに位置する清掃工場本体の最上階5階からの眺めと、展望台からの眺め

**コラム・民泊が撤退**  
私の住む町内に進出予定だった「簡易宿所」が撤退を表明。正規の旅業の「手続き」に入る前の事業撤退です。隣接する住民からの相談をうけ、直ちに町内会上げた住民説明会開催要求と、町内の各所に「簡易宿所反対」の地域は飽和状態、進出お断り」とポスターを張り巡らせました。そして、市の担当者に協力要請しつつ、2回の交渉と町内会・隣接住民、そして、学区民泊対策事務局の私の3者で粘り強くオーナーや代理人の説得を積み重ねた結果うれしいニュースとなったわけです。運動を通じ、住民同士も一層仲良く、いい街です

